

子どもは宝・親も宝・地域で支える親子共育事業

取組に至る背景・事業の目的

少子化や核家族化等により家庭での子育て力の低下が指摘される中、

- ・ 父母力を育てる（親子共育）
- ・ 祖父母力を育てる（孫育て）
- ・ 地域力を育てる（人的活用）

を3つの柱として事業展開をすることにしており、子育てに悩む親を支援し、地域全体で地域の宝である子どもを育てていく。

事業内容

- 小学生以下の年齢及び中学生を対象としたフォーラムの開催（2回）
- 子育て情報ハンドブックの作成（700部）
- 子育て応援のためのホームページの立ち上げ
- 子育て支援のためのネットワークづくり



【ワークショップ風景】

事業効果

- フォーラムの開催により、現在子供達が置かれているメディア漬、ネット社会等の問題点を、子育て中の親や中学生が理解でき、今後の取組の基礎づくりができた。
- 子育て情報ハンドブックの作成には、子育て中の母親や子育てサークルの参加者に事業への参画をお願いするとともに、アンケート調査も行い、作業を進めたことにより、本当に欲しい情報の掲載ができた。
- フォーラム開催、ハンドブック作成により、今後のネットワークづくりの基礎ができた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- アンケート調査をすることで村内の具体的なニーズを把握し、それに基づいて子育て世代、子育て経験世代のワークショップを重ねた。
- ワークショップを開催して話し合いを進める中で、子育て中の若いお母さん方が積極的に編集スタッフに参画してくれ、情報誌やホームページの企画、情報収集、イラスト作成などに力を発揮してもらえた。
- 今回の事業により構築した、子育て応援ネットワークの輪を広げながらホームページの更新や子育て情報の発信ができるよう、取組を継続していきたい。
- その年々での必要とされる事業を検討しながら、タイムリーな事業展開をしたい。

【選定のポイント】

子育て中の母親や様々な組織、団体の協力により進められた事業であり、利用しやすい子育て情報ハンドブックやホームページになっている。

団体名	いきねっと宮田（宮田村）	事業タイプ	ソフト事業
ホームページ	http://www.ikinetm.com/umekko/ikinet.html	事業費	1,348,496円
		支援金額	1,348,000円